

雨温図について考える！

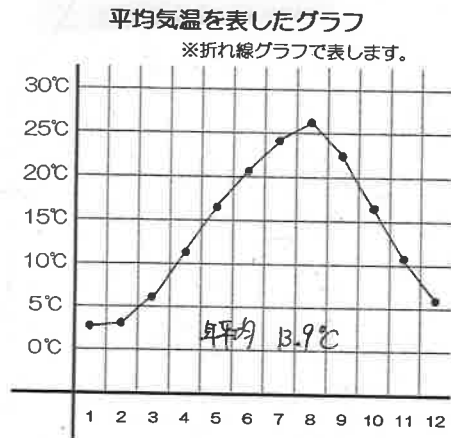
基本

その土地の気候を考えると、大切なこと。それは「気温」と「降水量」。
その2つを組み合わせて、視覚的にわかるようにしたもの。(グラフ化したもの)

では解説。

その1 気温のグラフ

平均気温	年平均	13.9℃
1月	2.8℃	
2月	2.9℃	
3月	5.8℃	
4月	11.5℃	
5月	16.5℃	
6月	20.7℃	
7月	24.5℃	
8月	26.6℃	
9月	22.5℃	
10月	16.4℃	
11月	10.5℃	
12月	5.6℃	



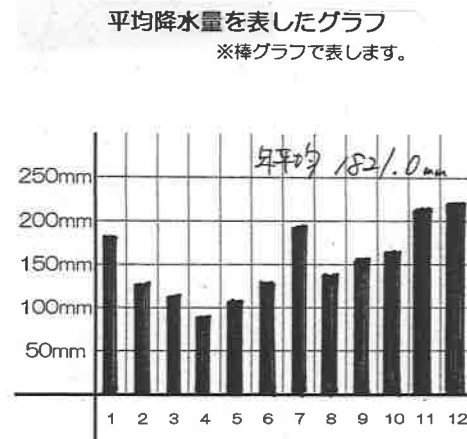
このデータをグラフにします。



こんな感じになります。

その2 降水量のグラフ

平均降水量	年平均	1821.0mm
1月	186.0mm	
2月	122.4mm	
3月	112.6mm	
4月	91.7mm	
5月	104.1mm	
6月	127.9mm	
7月	192.1mm	
8月	140.6mm	
9月	155.1mm	
10月	160.3mm	
11月	210.8mm	
12月	217.4mm	



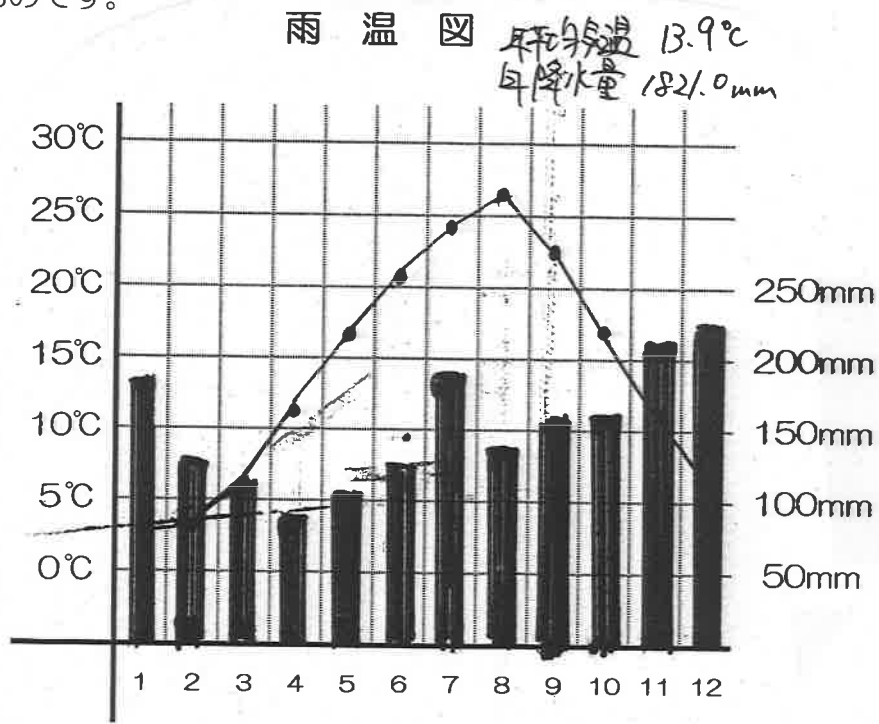
このデータをグラフにします。



こんな感じになります。

では、この2つのグラフを【合体！】します。

【合体！】したものです。



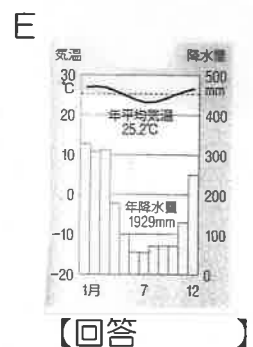
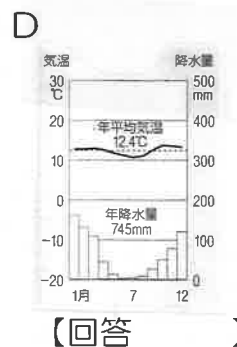
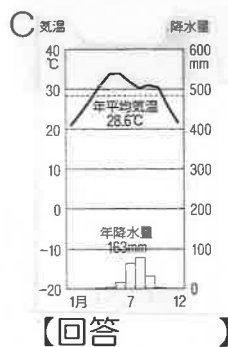
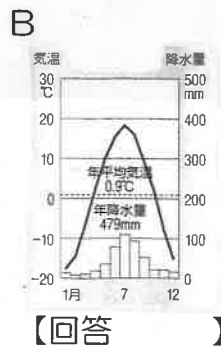
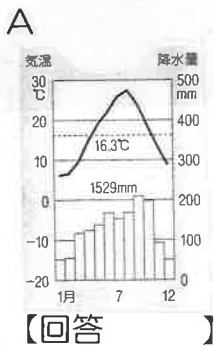
読み取る時のポイント

- ① 折れ線グラフは、気温（単位は℃ 目盛りは左側）
- ② 棒グラフは、降水量（単位はmm 目盛りは右側）

では、ここで問題です。

次の雨温図は、どこの雨温図でしょうか。

語群から1つずつ選び、記号で答えましょう。



語 群

ア サハラ砂漠の近くの都市

イ 北極に近いカナダの都市

ウ 南アメリカ大陸の山の上にある都市

エ 赤道に近い都市

オ 東京

実際に、グラフを書いてみましょう。

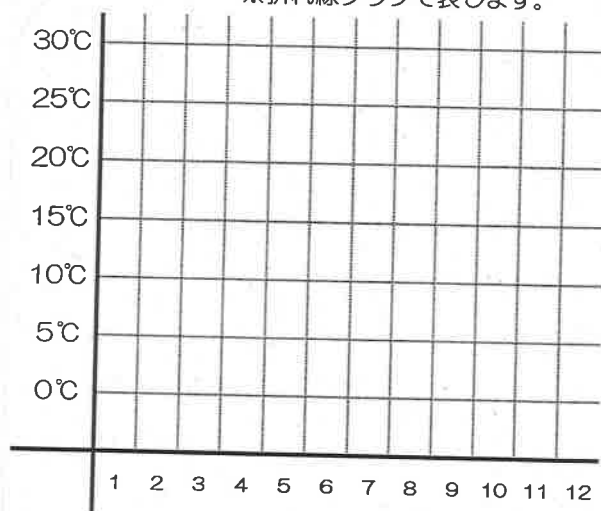
	平均気温	年平均	13.9℃
その1	1月	2.8℃	
	2月	2.9℃	
	3月	5.8℃	
	4月	11.5℃	
	5月	16.5℃	
	6月	20.7℃	
	7月	24.5℃	
	8月	26.6℃	
	9月	22.5℃	
	10月	16.4℃	
	11月	10.5℃	
	12月	5.6℃	

	平均降水量	年平均	1821.0mm
その2	1月	186.0mm	
	2月	122.4mm	
	3月	112.6mm	
	4月	91.7mm	
	5月	104.1mm	
	6月	127.9mm	
	7月	192.1mm	
	8月	140.6mm	
	9月	155.1mm	
	10月	160.3mm	
	11月	210.8mm	
	12月	217.4mm	

その3

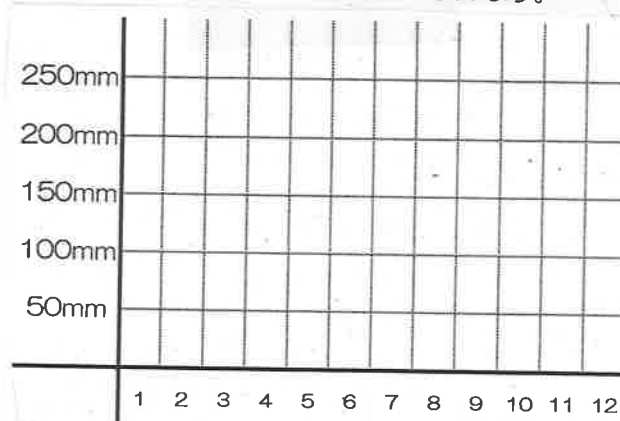
平均気温を表したグラフ

※折れ線グラフで表します。

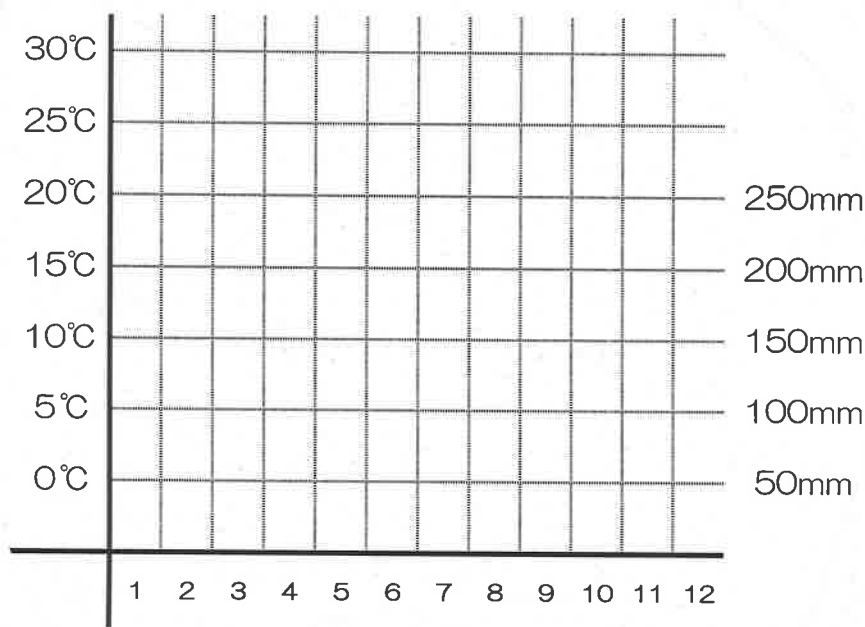


平均降水量を表したグラフ

※棒グラフで表します。



雨温図



さて、この雨温図は、
 どの都市のものでしょうか？
 (日本のある市ですか)